

2015/16 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報



世界へのプレゼントになろう

第 2535 回例会 2016 年 2 月 24 日 (水) SAA (司会) / 山本会員 会報担当 / 箕輪会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F 例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正
- ソング それでこそロータリー
- お客様 公益財団法人市原市体育協会 常澄副理事長様
宮原様
- 会長挨拶 市原 RC 会長 万崎英正



今日は今年度から取り組んできました CLP (元気なクラブ創り) の第一歩の日だと思っています。先日前橋 RC の本田パストガバナーと板垣様をお迎えしての炉辺会談の席でキックオフのホイッスルが鳴らされました。長期計画委員会からのパスをどうやって繋いでセンターリングまでこぎ着けるかの第 1 歩のパスが今日の会員テーブルディスカッションです。長期計画委員会ではこの日までに会員満足度アンケートを実施し、皆さんに回答頂き、様々な意見を集約し分析してきました。そしてまず、最初に取り組んだのが「クラブ例会について」。これまでの例会をどのようにしたらもっと有意義な例会になるのだろうか・・・! 例えば会長挨拶は毎回必要か。今後の PJ との交換留学生の件。今時の社会奉仕の件。などなど・・・。

会員の皆さんの忌憚のない意見交換を期待しています。それが明日の例会運営に活かされていくのです。今後、様々な問題が長期計画委員会から会員に問いかけられてくることでしょう。一つひとつをみんなで考え、議論し、そして会員ひとりの意見から気づき、みんなで学ぶ例会ができればきっと会員全員が成長していきます。市原ロータリークラブに在籍していて良かったと言える「元気なクラブ創り」をみんなで目指し行動していきましょう。

◆◆◆◆ お客様ごあいさつ ◆◆◆◆



常澄副理事長様

更級杯にご協力いただき誠にありがとうございました。お陰様でよい大会になりました。

本日のメインプログラム

「例会の改革に関して」の テーブルディスカッション



小池会員研修小委員長より 10 分間の「例会」についてのレクチャーのあと、3 グループに分かれてディスカッションを行った。

小池会員研修小委員長の講話は3ページに掲載。

欠席 19 名 本日出席率 65.71%

■点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正



会員満足度アンケートにご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。このアンケートに基づき、より良いクラブを作るためのクラブ協議会を今月より毎月 1 回開催してまいります。

第 1 回は「例会の改革に関して」です。自由闊達なご議論をお願い申し上げます。

尚、本日ご議論頂きます内容は、テーブルリーダーがまとめて次の長期計画委員会に呈上し、長期計画委員会の総意見として例会の改革案を理事会へ進言します。市原 RC の例会が活性化し、今以上に楽しい雰囲気の中で開催されます日を楽しみにしております。



◆◆◆◆◆ニコニコ・ソーリー◆◆◆◆◆

公益財団法人市原市体育協会 様

第 10 回更級旗全国中学校選抜剣道大会を無事に開催することができました。皆様のご支援ご協力に感謝いたします。

宮武会員

娘の高校受験がありました。本人の努力もあり千葉高校に合格することができました。本当によかったです。

万崎会長・平野幹事

西村委員長 本日はお疲れ様でした。例会の活性化に向け会員全員参加で取り組みましょう!

■出席報告 前々回確定100% 本日出席 23 名

2016.2.24

「クラブ例会について」

会員研修委員会
小池 清二

この文章は、「クラブ例会について」のテーブルディスカッション前にロータリー情報として講話です。

先週の例会卓話「決議 23-34」の内容をご理解頂きますと、一業一会員の例会をどのように運営していけばよいのか判断が出来ると思います
本日は、先日長期計画委員会が実施されたアンケートの中の3項目についてディスカッションされるそうですので、例会について少し、お話しをさせていただきます。
毎週開催される例会に60%という厳しい出席義務を課せられておるのは、ロータリアンとして大変重要な例会時間を過ごすこととなるのです。

1. ロータリークラブに入るメリットは何かを考えてみましょう

ロータリーの職業奉仕理念を探求し、遂行すれば、家業の継続、発展、成功に導かれる。

ロータリーの奉仕理念とは

- 1 Serves above self
- 2 He profits most who servise best
- 3 四つのテスト

ロータリーの目的を遂行すれば

1. 友人を広める
2. 自己の職業を磨くこと
3. 自己の職業理念で社会に奉仕の実践をすること
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が国際理解、親善、平和を推進すること

その結果として他業種の人と親睦を深め、人生を磨くことが出来る。

(例会は人生の道場として勉強できる)

2. クラブ例会に出席するメリットとは……なぜ例会出席率が厳しいのか

所要時間約3時間かけても、有効な卓話聞ける。

(学ぶ場)

ロータリーの歴史を学ぶ場

ロータリーの理念を学ぶ場

時宜に応じた話題が聞ける場

他業種の会員の経営学を、自分の職場に取り入れるノウハウを学べる場(情報交換の場)

例会で語られる事業場のアイデアの交換は、それを本音で語ろうとすれば、事業の最高機密や致命的な弱点にも触れる必要が出てくる。従って、クラブ会員は本音で付き合いができる硬い友情で結ばれていることが前提となる。一人一業種を守ると言うことはこの点にある。どんなことでも、どんなことを相談しても、わが身の不利にならないことを保証されるような、クラブの会員すべてが硬い友情で結ばれている状態のことを、ロータリーでは「親睦」と呼んでいる。

例会の目的は;職業上の発想の交換を通じて分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図ることにあり、その結果として奉仕の心が育まれるのです。

例会はお互いが切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な試練の場でなければなりません。プログラム委員会は、事業に従事すべき貴重な時間を割いて例会に参加する会員に、それに値するメリットを与える義務があります。限られた時間の中で、如何に有益な情報を効果的に提供するかを真剣に考えて実行しなければなりません。

例会は、はっとするような事を言う場であり、聞く場であり、驚く場でなければ魅力はありません。

(楽しむ場)

異業種の人のお話は大変興味深く、楽しめます。

多くの他業種の人たちやその家族とロータリーの真の親睦を図り、楽しいクラブライフを過ごしたい。

例会時間はたったの1時間です。為になる卓話を聞きたくて例会に参加するのは、本日のディスカッションで妙案を出して頂き、今後のクラブ運営の発展に寄与したいものです。